

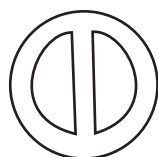
# スーパーチェックバルブ取扱い説明書

## 1 取付方法

1-1 ステンレス製以外の逆止弁の内面には、防錆のため防錆油が塗布してあります。このため長期間保存しておく、固着することがあります。バルブを取付ける前に、手で1~2回弁体の開閉動作を行ってください。

### 1-2 水平取付の場合

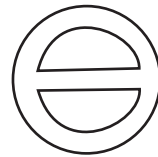
バルブを水平配管に取付けるときは、弁体を保持しているピンが垂直になるように取付けてください。なお、次図を参照下さい。



正



誤



誤

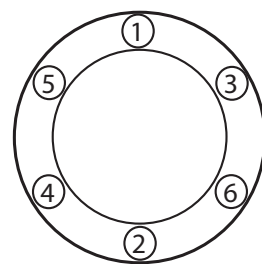
### 1-3 垂直配管(ダウンフロー)の場合

ダウンフローでご使用になる場合、弁体が完全閉止しないことがあります。(弊社にお問い合わせください。)

1-4 バルブを配管に取付ける際フランジとバルブの間に挿入するパッキンの内径は、バルブの内径と等しいか、または若干大きいものを使用し、さらにパッキンとバルブは同芯となるようにして下さい。水平配管の場合は、流れ方向に対して5°以上傾けないで下さい。

### 1-5 ボルト締め順序

ボルトの数や取付間隔は、フランジの種類や大きさによってそれぞれ異なりますが、一般的には、右図のような順序で締めて下さい。



## 2 分解方法

現場においてやむを得ず分解する必要がある場合、次の注意事項及び順序に従って分解して下さい。

2-1 バルブ両側にある(プラグ)⑥を外して下さい。

2-2 ばね③がヒンジピン④に当たらない程度に手で押しつけながらピンを一方の穴から抜き取って下さい。

2-3 以上の操作によって、すべての部品はバルブから取り外すことができます。

2-4 弁体②を取り外す場合、弁箱や弁体のシート面には、絶対に傷を付けないようご注意ください。

## 3 組立方法

3-1 部品を適切な溶剤で洗浄する。

3-2 2枚の弁体を組合せ、ヒンジ部をピン穴に合わせて、弁箱内部にセットする。

3-3 一方のピン穴よりヒンジピンを挿入し、分解図面の各部品が、それぞれ所定の場所に装着されるように確認しながら組み立てる。ばねは右図のように矢印の方向に(ばねを巻き込む方向)ねじってセットする。

注) 全体の組立は、バルブの大きさによって装着する部品の数が異なるので、それぞれの承認図によって確認しながら組立てを行ってください。

